

目標達成計画

作成日：平成25年11月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49(18)	身体的、症状的に重度化傾向であっても、一人ひとりにあった戸外の外出支援が出来ていないのではないか。	職員同士時間調整し、外出支援を行う。また、家族や社会資源を活用する。	地域の行事、日常的な外出支援、買物支援を行い、充実した日々を提供する。面会時、散歩等の協力をお願いする。また、ボランティアの募集も行う。	6ヶ月
2	1(1)	経営理念に基づいて実践できていないのではないか。	職員一同が目的意識を持ち、浸透するための取り組みを実施する。	グループホーム独自の理念を更に分かり易くしたキャッチフレーズを募集し、決定し実行する。	3ヶ月
3	4(3)	運営推進会議を生かした取り組みの充実化。	地域、行政、家族の協力をえて取り組みする他、議題の明確化を実施する。	市への報告および議事録の提出の実施。出席者以外の家族に対しても面会時報告および郵送する。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。